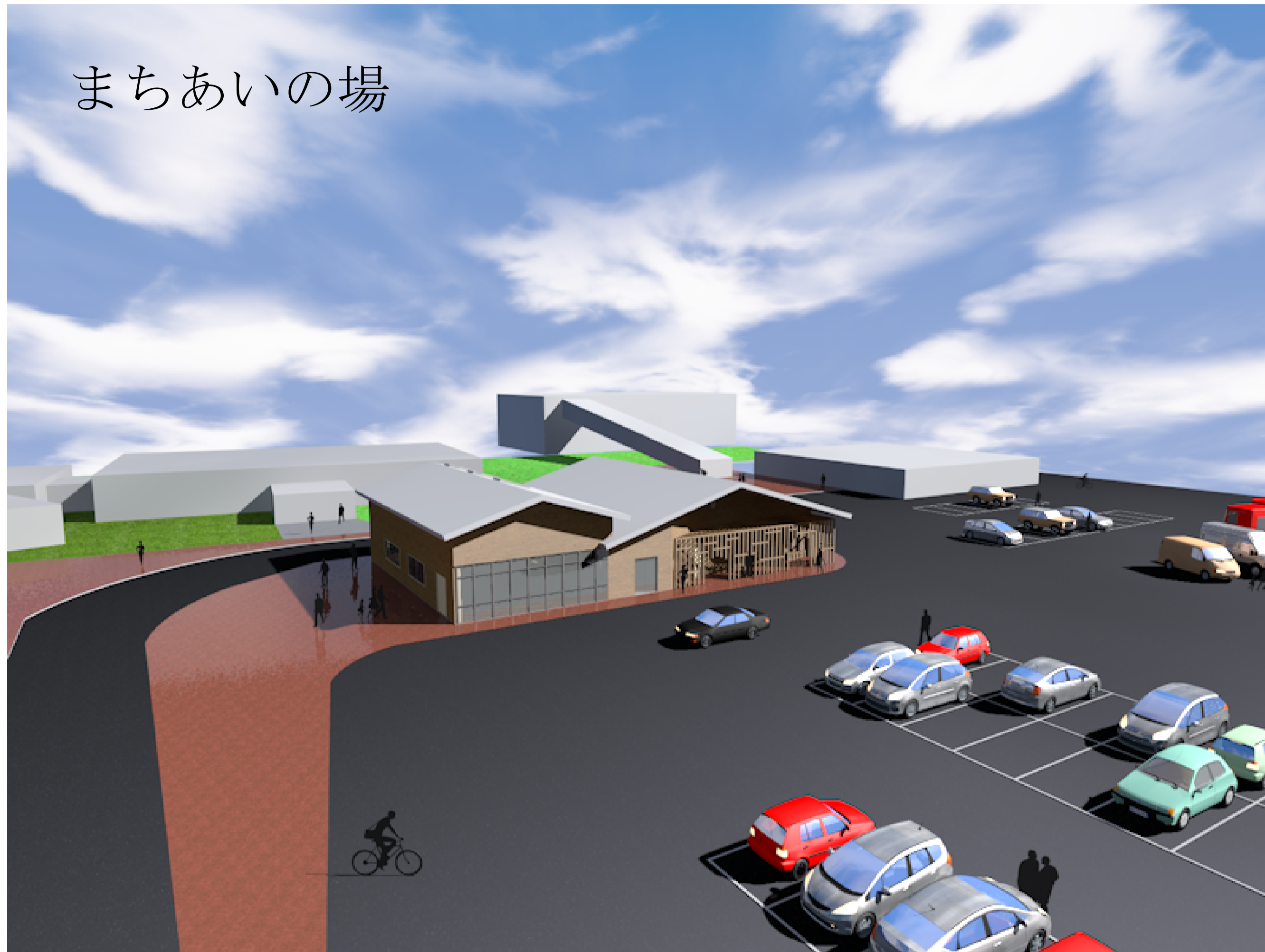


まちあいの場



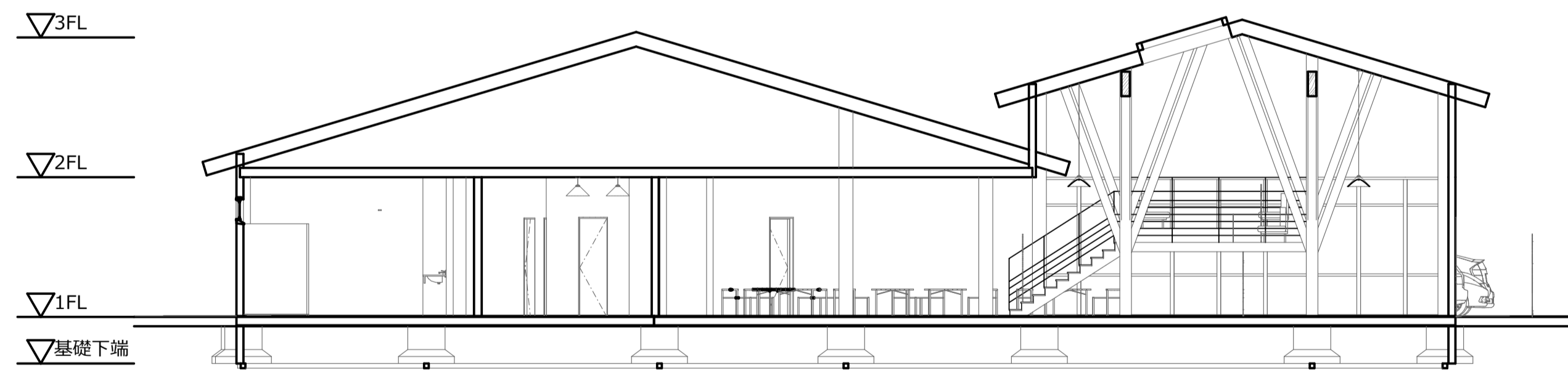
〈敷地〉
道の駅 おおうち
駐車場付近にある休憩所

〈現状〉
・トイレ・待合室がある。
・明確なバス停はなく、バスは建物の入り口
周辺で停止する。
・バスの利用者が減り、休憩所でバスを待つ
人も減った。

バスや電車を待つ以外にも利用しやすく、訪れた
人の出会いの空間を目指す。

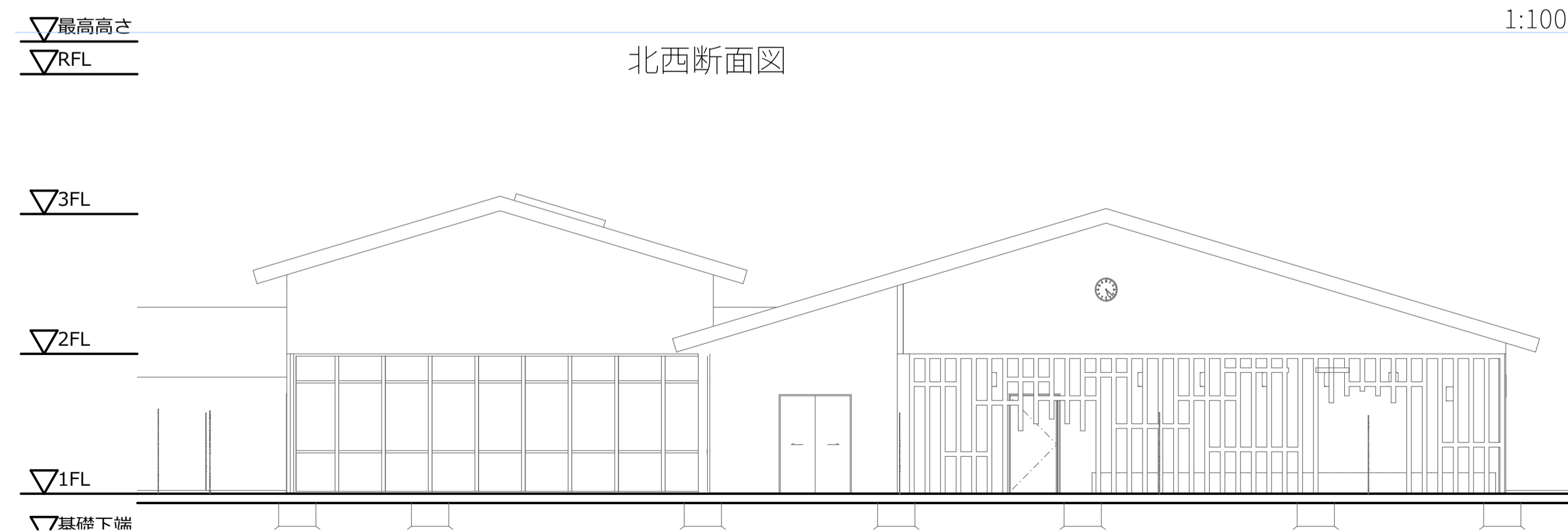
〈コンセプト〉 多様な時間が交差する空間

〈利用者の想定〉
電車・バスを待つ人、勉強する人、軽食を取る人、道の駅の温泉を利用した後に一休みする人、キャンピングカーで駐車場を利用する人 など



北西断面図

1:100

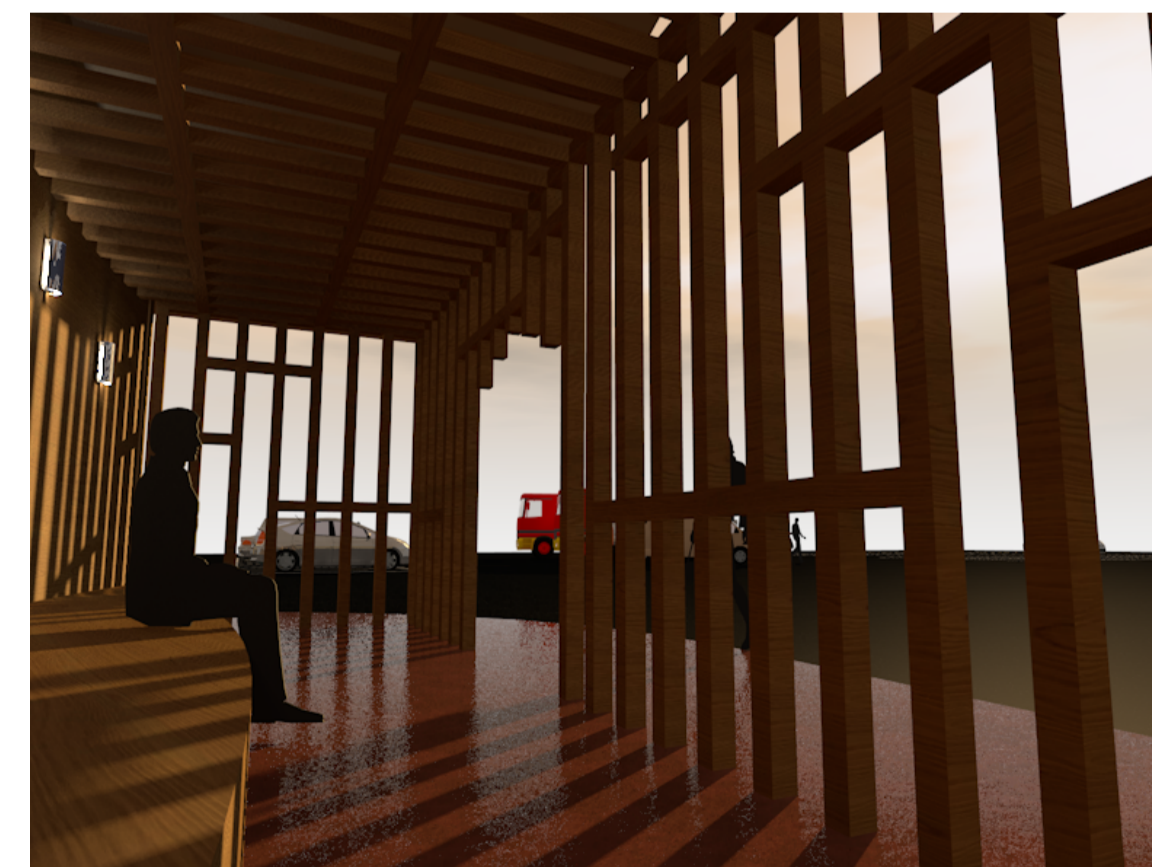


南東立面図

1:100

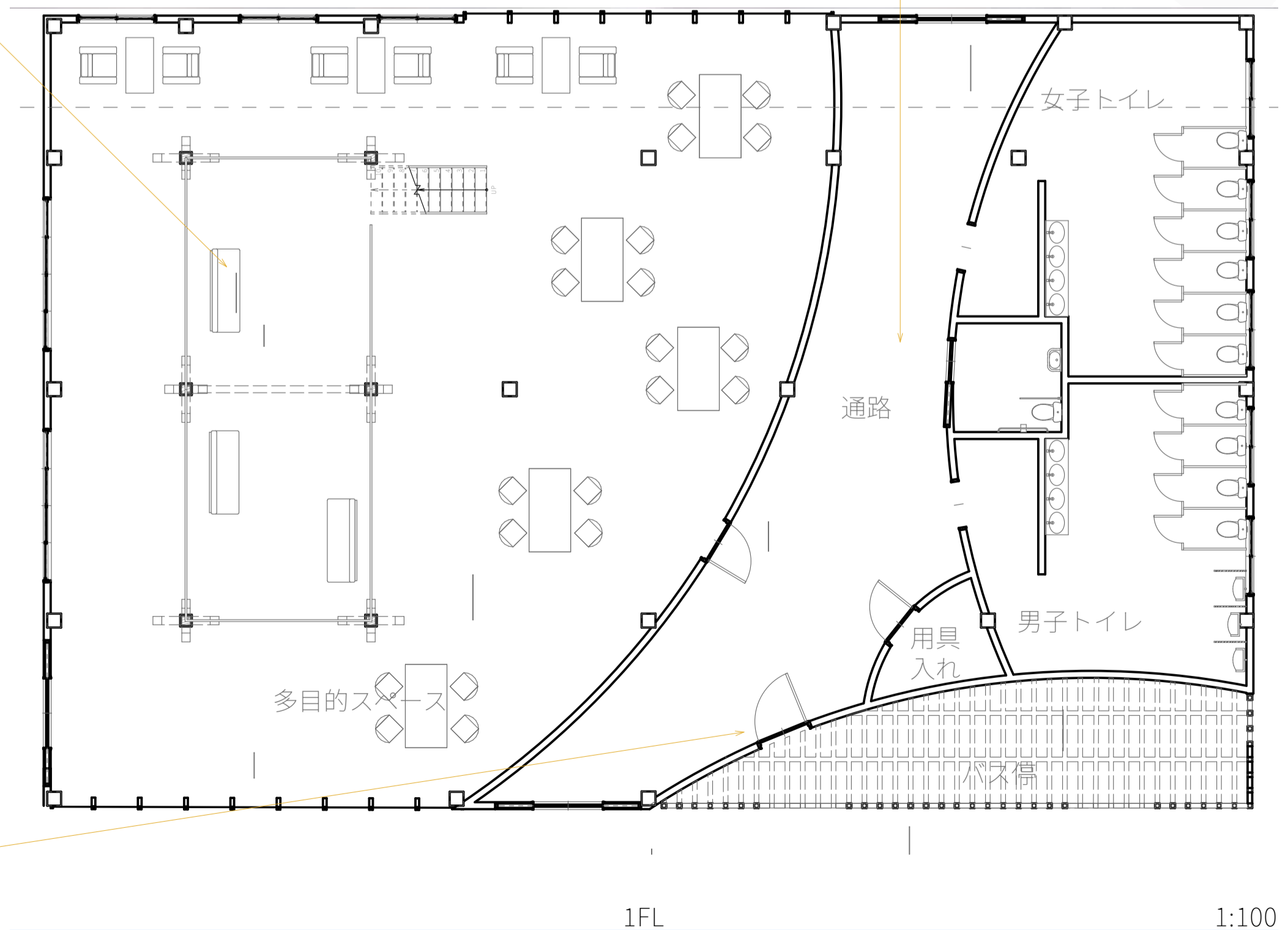
〈多目的スペース〉
利用する人がやりたいことに応じて場所
を選べるように、腰掛けやすい畳のス
ペース、多用途で使いやすいテーブル・
イスも設ける。

街灯が少なく、星空が良く見えるため、
多目的スペースの中心部分に高低差を付
けたスペースを設け、のんびり過ごすこ
とができる場所を提供する。



〈バス停〉
悪天候時や積雪時は建物内から直接バス停ま
でアクセスできるように出入り口を設ける。

〈通路〉
冬の積雪時は多目的スペースに雪を持ち込まないように
外との中間的な場所とする。また、
カーブした木材に挟まれた空間であるため、木を楽しみ
ながら通ることができる。



平面図

1:100